

## 24時間365日、お客様システムの安定稼働を支援

### サポートデスク 保守・運用支援サービス SupportDesk

システムのトラブル未然防止/早期解決に向けて、「SupportDesk Standard」をご提供しています。さらに、「Standard」をベースに、お客様の運用要件に応じてサービスをカスタマイズする「SupportDesk Expert」をご用意。富士通がこれまでに蓄積した豊富なシステム運用支援の経験と技術により、お客様システムの安定稼働を支えます。

#### SupportDesk Standard

富士通サポートセンター(OSC<sup>\*1</sup>)の専門技術者が、リモート通報機能によるPRIMEQUESTの障害予兆/異常情報を監視し、トラブルの未然防止を図ります。OSCではハードウェア/ソフトウェアを一括で対応。富士通の豊富な運用支援ノウハウとレッドハット社/マイクロソフト社などの緊密な連携にもとづき、安心のサポートをご提供します。さらに、万一のハードウェアトラブル時には当日訪問修理<sup>\*2</sup>を実施するなど、充実したサービス内容で、システムの安定稼働を強力にバックアップします。

\*1 OSC: One-stop Solution Center( SupportDeskご契約のお客様専用の総合サポートセンター)  
\*2 ハードウェア障害を重大障害と富士通が判断した場合、サービスエンジニアが当日訪問修理します。ただし、ご契約時間帯の終了2時間前までにお問い合わせを電話で受け付けた場合に限ります。また、交通事情・天候・対象機器の設置地域などにより翌営業日以降の対応になることがあります。

【サービス時間】24時間365日対応可

#### SupportDesk Expert

「Standard」をベースに、お客様システムの用途/運用に合わせて選択できるオプションメニュー群です。迅速な復旧と問題の解決支援を目的としたサービスオプションや、システム運用/管理を支援するサービスオプションなど、サービスをカスタマイズすることにより、お客様システムの可用性を高めます。

\*「SupportDesk Expert」のご契約には、「SupportDesk Standard」のご契約が前提となります。

#### SupportDesk Standard

- ・ハードウェアの当日訪問修理
- ・ソフトウェア(OS/ミドルウェア)の問題解決支援(電話/メール/Web/Fax)
- ・ハードウェア障害予兆/異常情報のOSCへのリモート通報、および通報内容解析
- ・ハードウェアの定期点検
- ・お客様専用ホームページによる情報提供(修正情報/技術情報/対応履歴など)

#### SupportDesk Expert

- ・お客様ごとにサポートチームを編成
- ・サービスエンジニアがお客様先へ常駐
- ・お客様専用のフリーダイヤルの設置
- ・エンジニア/保守部品の到着時間などの目標値(SLA)を設定
- ・ハードウェアの保守用部品をお客様専用部品として確保
- ・定例会/月次報告書でのサポート状況報告/運用改善書の提示
- ・ソフトウェア修正適用の提案など

サービスレベルの拡張

SupportDeskに関する詳細はインターネット情報ページ「製品サポート」をご覧ください。  
<http://segroup.fujitsu.com/fs/>

### サブスクリプション・ライセンス&SupportDeskセット

富士通のミドルウェアを対象に、保守・運用支援サービス「SupportDesk」にライセンス(ミドルウェアを使用する権利)を付与した商品です。契約期間中のミドルウェアのライセンスと安心のサポートを提供します。

### プラットフォームソリューションセンター Platform Solution Center

「Platform Solution Center」は、富士通およびパートナー様のプラットフォーム製品を多数取り揃え、お客様ビジネスの課題解決に役立つプラットフォーム製品全般のコンサルティングや検証などの機能を1ヶ所に集約した総合施設です。お客様ビジネスの成長・拡大に最適な性能や機能を備えた、信頼性とコストパフォーマンスの高いシステムのスピーディーかつ効率的な構築を支援します。

### グリーン製品

#### 「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準(省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供、など)をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。

#### マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ(PDF)で提供しています。

富士通環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境のコーナー」をご覧ください。<http://eco.fujitsu.com/jp/>



このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合したグリーン製品に表示しています。

#### 省エネルギー基準達成率

PRIMEQUEST 500シリーズは、省エネ法で2007年度までに達成しなければならない目標基準値をクリアした製品です。



\*Intel、インテル、Intel ロゴ、Itanium、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。  
\*Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*Red HatならびにShadow Manロゴは米国およびその他の国でRed Hat, Inc.の登録商標または商標です。  
\*LinuxはLinus Torvaldsの商標です。  
\*SUSEは米国Novell, Inc.の事業部であるSUSE LINUX AG.の登録商標です。  
\*記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

#### インターネット情報ページ

<http://jp.fujitsu.com/primequest/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン **0120-933-200**

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

基幹IAサーバ プライムクエスト

# PRIMEQUEST 500シリーズ



# ITインフラの最適化に最強のプラットフォーム 基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 500シリーズ」

インターネットのブロードバンド化とIT技術の進歩により、ユビキタス社会へと変化しています。

それに伴い、ビジネスの変革、社会インフラとしての役割を支えるITインフラには  
安定した運用を支える処理性能や信頼性、柔軟性、効率性が求められます。

こうした要件にお応えするのが、メインフレームのノウハウをベースに  
先進技術を取り込んだ基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 500シリーズ」です。

ハードウェアの信頼性、拡張性、柔軟性と、オープンソースソフトウェアの最新Linux、  
広く利用されているマイクロソフト Windows オペレーティングシステムをベースに、豊富な実績のある  
当社ミッションクリティカル対応のミドルウェアと組み合わせることで、「PRIMEQUEST 500シリーズ」では  
メインフレームクラスのミッションクリティカルシステムを提供します。

また、お客様のシステム構築から導入、運用の各フェーズにあわせた最適なサービス・サポートも提供します。

「PRIMEQUEST 500シリーズ」は、ITインフラを検討するうえで最適なプラットフォームであり、  
お客様システムの短期構築、安定運用を支え、TCOの削減、さらにビジネスの発展に貢献してまいります。



「PRIMEQUEST 500シリーズ」では、ハードウェアからオペレーティングシステム、ミドルウェア、各種サービス・サポートを強化、提供する事で、メインフレームクラスのミッションクリティカルシステムを提供します。

#### ハードウェア

テクノロジー・イノベーションを結集した世界最高水準の信頼性とコストパフォーマンスを実現

#### オペレーティングシステム

オープンソースソフトウェアの最新Linux、広く利用されているマイクロソフト Windows オペレーティングシステムのマルチOS環境に対応

#### ミドルウェア

メインフレームやUNIXサーバで実績のある当社ミッションクリティカルミドルウェアで大規模・高信頼システムに対応

#### サービス・サポート

システムのライフサイクルにあわせた各種サービス・サポートで構築から運用までさまざまな要望に対応

#### 各種サービス・サポート

・検証サービス、スタートアップサービス、運用保守支援サービス「SupportDesk」

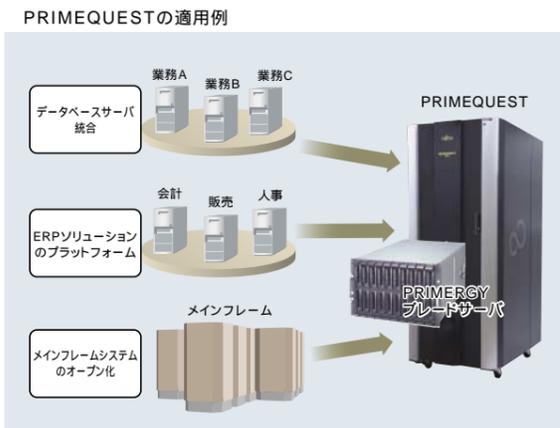
# IT基盤「TRIOLE」を支える新たなオープン・ミッションクリティカル サーバ

富士通は、堅牢で整合性のあるIT基盤「TRIOLE」により、「ビジネスの継続性」、「ビジネスの機敏性」、「ビジネスの効率性」を実現します。

「PRIMEQUEST」は、Linux、Windowsをベースに、富士通がメインフレームの経験を基に達成した各種テクノロジー・イノベーションを結集した、世界最高水準のオープン・ミッションクリティカルサーバです。

高い信頼性、拡張性、柔軟性が求められるデータベースや、ERPソリューション、基幹システム再構築などの最適なプラットフォームとなります。

ミッションクリティカル対応のミドルウェアや、システムの構築・導入から運用まで強力に支援するサービス・サポートも合わせて提供することで、お客様システムの早期構築、安定運用を実現し、TCO削減に貢献します。



## ビジネスの継続性 < 安定運用 >

ハードウェア故障による業務停止を防ぎます

メモリやチップセットなど主要ハードウェアを二重化し、同期動作する「システムミラー機構」を提供。これにより、万が一ハードウェアの障害が発生してもシステムを停止せず、業務を継続します。ミッションクリティカルシステムに適用できる高い信頼性を実現し、お客様のビジネス機会の損失を防ぎます。

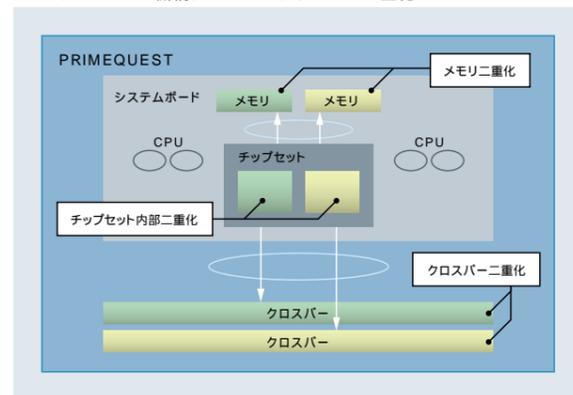
故障復旧時間を大幅に短縮します

システムボード（CPU / メモリを搭載したユニット）とI/Oユニット（ディスク / PCIカードを搭載したユニット）間の自由な組合せを可能とする「フレキシブルI/O」を提供。

フローティング・システムボードを用意することにより、万が一システムボードが故障した場合でも、再起動（リポート）のみでフローティング・システムボードを活性化し、復旧することができるため、素早く業務を再開することができます。

また、富士通サポートセンターへハードウェア障害を通知する「リモート通報機能」を標準装備しており、故障時も素早く対応します。

システムミラー機構によるハードウェアの二重化

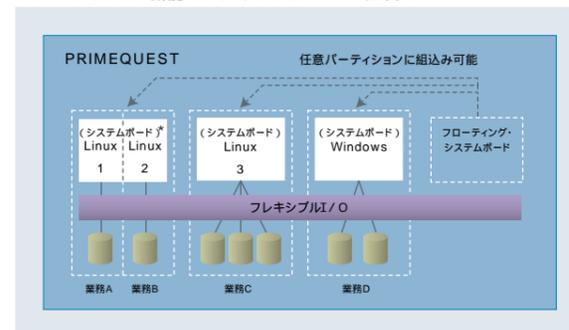


## ビジネスの機敏性 < 変化へのスピーディーな対応 >

業務変動に機敏に対応します

PRIMEQUEST580では、1台の筐体内を最大16の独立したシステムに分割し同時に動作させる「パーティション機能」と、「フレキシブルI/O」を組み合わせることにより、パーティションごとの負荷変動に応じてCPUやメモリ、I/Oなどのハードウェア資源を効率的に配分することができます。昼夜や平日/休日での業務変動に応じて資源配分を変更できるほか、将来的な業務処理量の変動へも柔軟に対応。ハードウェア資源を有効活用しながら、お客様のビジネス形態に柔軟に対応し、ビジネスの成長と拡大を支えます。

パーティション機能とフレキシブルI/Oの組合せ



\*拡張パーティショニング(XPAR :eXtended Partitioning)機能を利用した場合

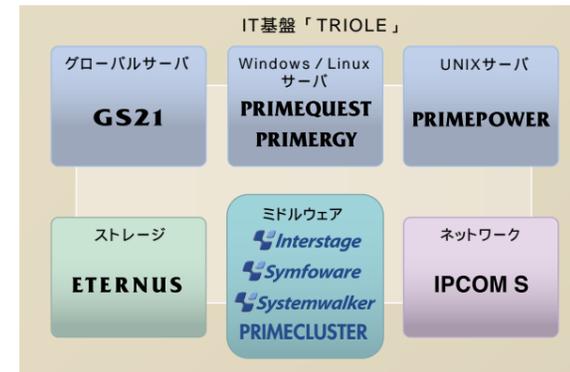
## ビジネスの効率性 < TCO削減 >

サーバ統合による運用効率化を支援します

「パーティション機能」と「サーバ管理専用ユニット(MMB)」を組み合わせることにより、異なるOS環境、異なる業務毎に分かれている複数のサーバを1台のサーバに統合し、一元管理することが可能です。運用、管理の工数、保守コストを大幅に削減し、TCO削減に貢献します。

## IT基盤「TRIOLE」

各プロダクトの組み合わせを事前検証し、推奨できるシステムをモデル化。高信頼なプラットフォームをスピーディーに構築するとともに、シンプルな運用による安定稼働を実現します。



## 既存資産からのスムーズなマイグレーション

他のプラットフォーム上で稼働しているシステムを、最小限の修正で短期にPRIMEQUESTへ移行するための支援サービスを提供します。

### TransMigrationサービス

資産分析サービス  
既存アプリケーション資産の特性や使用状況を分析したうえで、最適なマイグレーション方針を提案します。  
資産マイグレーションサービス  
既存アプリケーション資産の業務仕様を変えずに、PRIMEQUESTに適合するように書き換えます。

### MigrationSuite

Interstage Migration Application Framework  
Interstage Migration Transactional File Access  
Interstage Migration Transactional File Server  
NetCOBOL マイグレーションオプション  
PRIMEQUEST上にメインフレームと共通性の高いCOBOLアプリケーション実行環境を提供することで、お客様の既存資産を最大限活用した移行や再配置を可能とするミドルウェア製品群です。

\*TransMigrationサービスを実施する際に使用

## 実績ある富士通ミドルウェア

インターステージ  
コラボラティブビジネスインテグレーション「Interstage」  
最新テクノロジーによるビジネスプロセスの統合とリアルタイムな情報活用を実現するアプリケーションサーバを核としたインテグレーションプラットフォーム。「業務プロセスの可視化」を行い、業務プロセス改善を強力にサポート。ビジネスコラボレーションによる経営のスピードアップ、経営効率の最大化実現を支援します。

シンフォウェア  
高信頼データベース「Symfaware」  
ミッションクリティカル領域の企業システムを支える信頼性とスケラビリティを兼ね備えた高信頼性データベースサーバ。ハードウェア能力を最大限に活用した最高水準のパフォーマンスを発揮します。

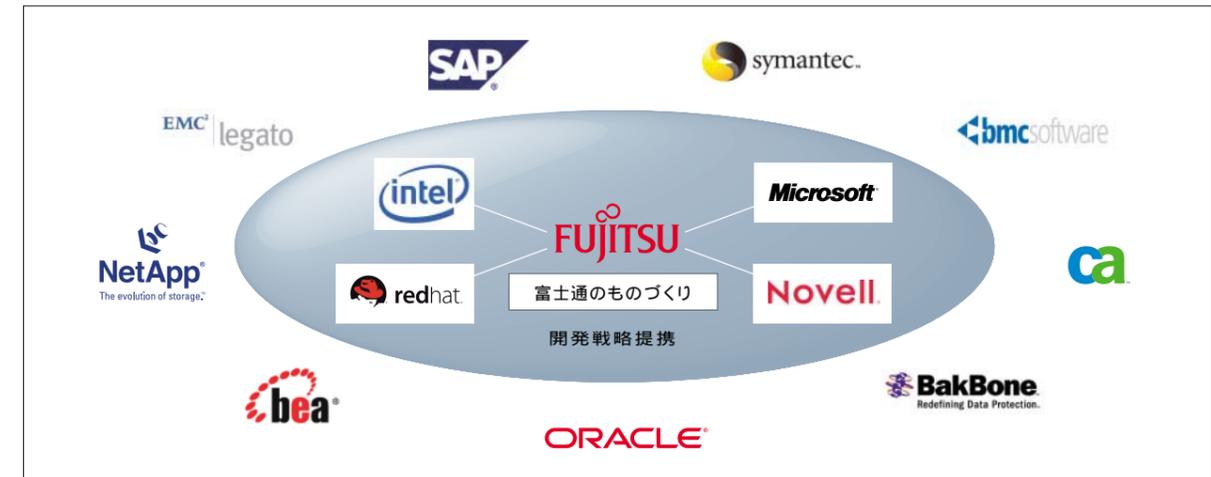
システムウォーカー  
統合運用管理ソフトウェア「Systemwalker」  
ITシステムの効率的な運用を実現するために、システムのライフサイクル（導入から、監視、保守までのフェーズ）に従った支援機能や、リソース制御、サービス管理、システム管理、ネットワーク管理、資産管理、セキュリティ管理（情報漏洩対策）、ジョブ管理など、優れた機能で最適なITシステムを実現する統合運用管理ソフトウェアです。

プライムクラスタ  
高信頼基盤ソフトウェア「PRIMECLUSTER」  
富士通が長年培った高信頼技術を継承した高信頼クラスタ基盤ソフトウェア。サーバ、ストレージ、ネットワーク、ミドルウェアなどの構成要素を仮想化し、システム全体を高いレベルで冗長化、統合管理し、連続稼働を支援します。

## PRIMEQUESTで提供する世界最先端のオープンシステム

世界標準のCPU、OSを採用するとともに、メインフレームやUNIXサーバで実績がある当社ミッションクリティカル対応のミドルウェアをご提供します。また、全世界で採用されているハードウェアベンダー、ソフトウェアベンダーとの戦略的な提携を通じて、世界最先端のオープンシステムを提供してまいります。

世界のメジャープレーヤーと提供するエコシステム



# オープン・ミッションクリティカルサーバを支える最先端テクノロジー

PRIMEQUESTは、デュアルコア インテル® Itanium® 2 プロセッサ、Linux、Windowsなどのオープンアーキテクチャーをベースに、半導体、システムの分野におけるイノベーションを結集 (DualSync System Architecture) した「ものづくり」により、ユビキタス社会を支えるオープン・ミッションクリティカルサーバです。Linux、Windowsでメインフレームクラスのオープンワールドを切り拓きます。

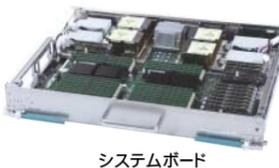
## ハードウェア テクノロジー・イノベーション

### ■ 半導体・イノベーション

#### 自社開発チップセットの採用

業界最先端90nmテクノロジーを採用した自社開発チップセットを超高速度インターフェーステクノロジーで接続。PRIMEQUESTの性能を最大限に引き出し、高性能システムを実現します。

また、チップセット内部を二重化しているほか、「システムミラー機構」、「フレキシブルI/O」などPRIMEQUESTの信頼性を向上するさまざまな機能をこのチップセットによって実現しています。



システムボード

#### 最先端デュアルコア インテル® Itanium® 2 プロセッサを採用

CPUには、デュアルコアインテル® Itanium® 2 プロセッサを搭載。メモリアドレス空間の大幅な増加と、演算速度の向上により、大量のデータ処理を伴うアプリケーション環境にかつてないレベルの並列処理性能、スケラビリティ、信頼性を提供します。

PRIMEQUEST580では、最大32CPU(64コア)をサポートする大規模なSMP\*システムを構成可能。メインフレームやUNIXサーバで培った超高速クロスバー技術により、大規模SMP構成時でもメモリアクセスによる性能低下を最小限に抑え、ミッションクリティカルなシステムにも耐えうる高性能システムを実現します。



写真提供：インテル

\*SMP: Symmetric Multiple-Processor : 対称型マルチプロセッサ

### ■ システム・イノベーション

#### システムミラー機構

「システムミラー機構」は、メモリやチップセット、クロスバーなど主要ハードウェアを二重化し、両系統を同期動作させることにより、ハードウェア故障による業務停止を防止する機能です。万が一メモリ障害などが発生した場合でも、障害が発生した片系統をシステムから切り離すことで、業務の継続を可能とし、メインフレームクラスの信頼性を実現します。

#### ハードウェアの冗長化 / 活性保守機能

電源ユニット、冷却ファンやサーバ管理専用ユニットなどの重要部品の冗長化により、一方が故障した場合でも継続運転が可能です。また、電源を入れた状態で故障した部品を切り離して保守ができる活性保守機能もサポート。業務の継続性をより向上させます。

#### パーティション機能

1台のPRIMEQUEST内のリソースを複数の区画(パーティション)に分割し、それぞれ独立したシステム、異なるOSを稼働でき、お客様の業務運用に合ったサーバ統合・集約を実現します。

ハードウェアによる「物理パーティショニング(PPAR<sup>\*1</sup>)」や「拡張パーティショニング(XPAR<sup>\*2</sup>)」では、パーティション同士の高い障害隔離性を確保できます。

さらに、仮想化ソフトウェアによる「仮想マシン(VM<sup>\*3</sup>)機能」では、パーティションの粒度やリソース配分の柔軟性が飛躍的に向上します。

\*1 PPAR(Physical Partitioning) : システムボード単位で分割  
\*2 XPAR(Extended Partitioning) : システムボードを2分割  
\*3 VM(Virtual Machine) : 物理リソースを仮想化し任意に分割

#### フレキシブルI/O

従来は、システムボードとI/O資源が固定的に接続されていたため、無駄な資源が生じてしまう場合がありました。「フレキシブルI/O」により、システムボードとI/Oユニット間の接続の自由度が向上し、システム構成を柔軟に変更することが可能になります。運用形態に応じて、CPU、メモリ、I/O資源を効率的に配分できるため、TCO削減に効果的です。

また、フレキシブルI/Oとフローティング・システムボードを用いることにより、万が一システムボードが故障した場合でも、リポートのみでシステムを復旧することが可能となり、故障復旧時間を大幅に短縮することができます。

#### サーバ管理専用ユニット(MMB)

ハードウェアの状態監視や構成情報 / エラー情報表示、パーティション管理、ネットワーク管理、電源制御などの運用管理機能をもつ「サーバ管理専用ユニット(MMB)」を標準搭載。専用の管理サーバや専用ソフトを必要とせず、一元管理が行えるため、サーバ管理負荷を低減し、管理コストを大幅に削減するとともに、信頼性を向上します。

\*MMB: Management Board

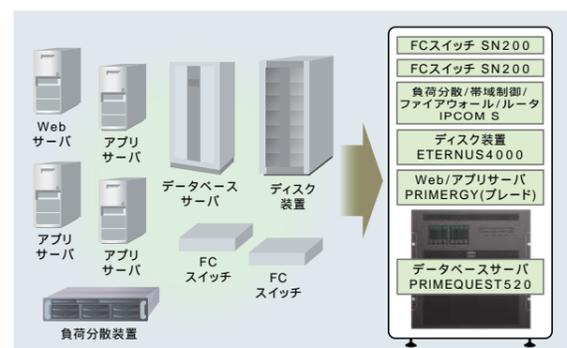
#### ケーブルフリー実装設計

ギガビットスイッチングハブ、KVMインターフェースユニット<sup>\*</sup>、管理系LANの内蔵やバックプレーン配線接続など徹底したケーブルレスを追求。これにより、ケーブル接続ミスを削減し、信頼性を向上するとともに保守作業も軽減します。

\*KVMインターフェースユニット: キーボード、ビデオモニタ、マウス、USBの接続切替えスイッチ

#### PRIMEQUEST520を中核としたワンラック・ソリューション

最大8CPU(16コア)搭載のミッドレンジモデルPRIMEQUEST520は、ピッチ12Uのラックマウントタイプです。Webサーバ / アプリケーションサーバ / データベースサーバの3階層システムを1ラックに収納し、省スペース化、保守性向上、運用管理コスト削減を実現します。



#### 環境対応型サーバ

PRIMEQUEST500シリーズは、電気・電子機器における特定有害物質の使用を制限したRoHS指令<sup>\*</sup>に適合しており、環境に配慮した設計・仕様になっています。

\*Restriction of the use of the certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment

## オペレーティングシステム(OS)

### Linux

適用分野がインターネットサーバから、業務システム、ミッションクリティカルシステムへと着実に広がってきているLinuxをサポート。

富士通では、ミッションクリティカル向け機能の開発や、オープンソースコミュニティへの参画、レッドハット社との協調により、Linuxの発展に貢献しています。レッドハット社とは、Linuxの機能強化とサポート支援を行う「共同開発推進室」を開設し、Linuxへの新機能の迅速な取り込みや、全世界向けにきめ細かく充実したサポートを提供しています。

| レッドハット社との共同開発機能     | PRIMEQUEST向け富士通独自開発機能  |
|---------------------|------------------------|
| ・ディスクダンプ            | ・スタンドアロンダンプ(SADUMP)    |
| ・アプリ多重動作機能(スレッドセーフ) | ・I/O装置のログ・トレース         |
| ・IPv6ネットワーク         | ・ハード/ソフト障害情報の一括採取ツール   |
|                     | ・クラスタ高速切替機能(I/Oリセットなど) |

### ● Red Hat® Enterprise Linux AS (v.4 for Itanium)

#### Red Hat® Enterprise Linux 5 (for Itanium)

大規模システムやデータセンターに最適なレッドハット社のエンタープライズLinuxソリューションの最上位に位置する製品です。実績のあるLinux 2.6カーネルに基づく安定性と成熟性に優れたプラットフォームであり、パフォーマンス、信頼性、可用性、拡張性、およびセキュリティの領域をはじめIT環境全体にわたって、革新的なオープンソーステクノロジーの恩恵を、企業組織にもたらします。

### ● SUSE™ Linux Enterprise Server 9 for Itanium Processor Family

#### SUSE™ Linux Enterprise Server 10 for Itanium Processor Family

セキュアな企業コンピューティングに対応したスケラブルで高パフォーマンスな基盤を提供し、企業によるLinuxおよびオープンソースの活用を推進します。高い信頼性を目標に構築された当製品は、現代のネットワークに活力を与え、ユーザー要求を満たす総合的な機能を提供します。

\*主として海外市場向けにサポート

### Windows Server

Windows® 2000 Serverで実績のある信頼性、および管理機能に加え、セキュリティ機能など多くの機能強化が図られたマイクロソフト社のWindows Server® 2003をサポート。Windowsファミリ最高のスケラビリティと共に、ミッションクリティカルインフラとして、高信頼、高性能なプラットフォームを実現します。

富士通とマイクロソフト社は、ミッションクリティカル領域でのお客様のオープン化ニーズにお応えすべく、プロダクト開発、プラットフォームインテグレーション、サポート分野で戦略的提携を結び、Windows Server 2003の強化と次世代Windowsに向けたミッションクリティカル領域での機能強化を共同して行っています。

### ● Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition for Itanium-based Systems

中規模から大規模システムに最適な64ビットのOSです。広大なアドレス空間(最大1TB / 仮想メモリ:16TB)をサポートし、高速処理を実現します。またエラー検出機能を備えており、信頼性、可用性の高いシステムを実現します。

### ● Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition for Itanium-based Systems

大規模データベースや基幹業務システムに最適な64ビットのOSです。広大なアドレス空間(最大1TB / 仮想メモリ:16TB)をサポートし、高速処理を実現します。またエラー検出機能を備えており、信頼性、可用性の高いシステムを実現します。Windows Datacenter高可用性プログラムによる充実したサポートプログラムを提供いたします。

\*SP1使用時



## お客様に最適なプラットフォームを提供

### PRIMEQUESTの仕様

|                                    | PRIMEQUEST 520 (ラックマウントタイプ)  | PRIMEQUEST 540 (ペディスタルタイプ)  | PRIMEQUEST 580 (ペディスタルタイプ)        |
|------------------------------------|--|---|-----------------------------------|
| CPU                                | デュアルコア インテル® Itanium® 2 プロセッサ - 9050 (1.60GHz/24MB L3キャッシュ)、9020 (1.42GHz/12MB L3キャッシュ)  |   |                                   |
| 搭載CPU数                             | 1CPU(2コア)~8CPU(16コア)   | 2CPU(4コア)~16CPU(32コア)   | 2CPU(4コア)~32CPU(64コア)             |
| システムボード                            | 最大2  | 最大4   | 最大8                               |
| インターコネクト                           | Point-to-Pointクロスバー (最大34.1GB/s)   | Point-to-Pointクロスバー (最大68.2GB/s)  | Point-to-Pointクロスバー (最大136.4GB/s) |
| メモリ                                | 最大256GB  | 最大1TB   | 最大2TB                             |
| ハードディスク (内蔵)                       | 最大584GB  | 最大2.35TB  | 最大4.7TB                           |
| 拡張スロット (PCI)                       | 最大20スロット   | 最大64スロット  | 最大128スロット                         |
| バージョン                              | 最大4  | 最大8   | 最大16                              |
| 外形寸法 [W×D×H (mm)]                  | 482×820×530  | 738×1,100×1,800   |                                   |
| 質量                                 | 最大150kg  | 最大605kg   | 最大730kg                           |
| 入力電圧 (周波数)                         | AC200~240V ±10% (50/60Hz +2%、-4%)  |   |                                   |
| 最大消費電力 / 皮相電力                      | 3,040W / 3,200VA   | 6,720W / 6,790VA  | 12,400W / 12,500VA                |
| 最大発熱量                              | 10,940KJ/h   | 24,200KJ/h  | 44,600KJ/h                        |
| 省エネ法に基づくエネルギー消費効率 <sup>*1</sup>    | プロセッサ周波数1.60GHz: 0.048 (b区分)<br>プロセッサ周波数1.42GHz: 0.054 (b区分)   | 0.050 (b区分)<br>0.058 (b区分)  | 0.071 (a区分)<br>0.081 (a区分)        |
| 省エネルギー基準達成率 (2007年度) <sup>*2</sup> | A  |   |                                   |
| 冗長機能                               | ディスク <sup>*3</sup> 、電源、ファン、メモリ <sup>*3</sup> 、クロスバー <sup>*3</sup>  | ディスク <sup>*3</sup> 、電源、ファン、サーバ管理専用ユニット(MMB)、メモリ <sup>*3</sup> 、クロスバー <sup>*3</sup> 、内蔵ギガビットスイッチングハブ <sup>*3</sup> |                                   |
| サポートOS                             | Red Hat® Enterprise Linux AS (v.4 for Itanium)<br>Red Hat® Enterprise Linux 5 (for Itanium)<br>SUSE™ Linux Enterprise Server 9 for Itanium Processor Family <sup>*4</sup><br>SUSE™ Linux Enterprise Server 10 for Itanium Processor Family <sup>*4</sup><br>Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition for Itanium-based Systems<br>Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition for Itanium-based Systems |   |                                   |

\*1: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 \*2: 省エネ法で達成しなければならない目標基準値に対し、Aは100%以上、AAは200%以上、AAAは500%以上達成していることを示します。 \*3: オプション追加により冗長可 \*4: 主として海外市場向けにサポート